

愛知教育大学の学生さんが来ました

【令和6年9月17日】

愛知教育大学准教授の川口直巳先生や学生さんたち計14名が来校され、本校の1年次国際クラスの生徒たちと交流しました。

川口先生は、日本語教育や外国人児童生徒支援がご専門で、大学では学校教員養成課程の日本語支援専修の学生さんたちの指導に当たっておられ、これまでも指導助言に何度も来校しておられます。この日は、2・3時間目の1年次生「日本語Ⅰ」の授業で交流しました。



授業は、「自分の好きな曲を紹介しよう」というテーマで、その曲に関する思いや好きなフレーズなど、これまでの授業でまとめたものを学生さんたちに伝えるという内容でした。1対1のペアになり、最



初は緊張していた生徒たちも少しずつ打ち解け、日本語を使って一生懸命伝えていました。生徒たちは、共感してもらったりしてとても満足げな表情で、発表を終えることができました。

先週の出入国在留管理庁など、外国につながる生徒の支援について、多くの関係機関等が視察に来校される本校ですが、こうした機会を通じて生徒たちは自信を付けています。彼らのさらなる成長を願っています。

